

参加費無料です！

学校図書館実践フォーラムのお知らせ

学校図書館には、学校教育を支える重要な役割があります。学校図書館を活用することで、授業の改善が図られたり、より質の高い学びを実践することができたりしますが、残念ながら多くの学校は学校図書館を十分に活用しているとは言えません。また、学校図書館の意義・役割について、一般の先生、保護者、地域社会等で十分に理解されているとは言えない状況が続いています。そこで、この課題を解決する方策等について本フォーラムを通して考えたいと思います。「学校に豊かな学びを」実現するために、ご一緒に知恵と工夫を出し合いませんか。学校教育に関心のある皆様のご参加をお待ちしています。

1. 主 催 学校図書館実践活動研究会
2. 期 日 2018年6月24日（日） 午前10時～午後5時（受付9時30分から）
3. 主 題 学校に豊かな学びを
4. 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 会議室513号室
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
電 話 03-3469-2525
5. 参 加 者 学校教育に興味関心のある方ならどなたでも
6. 定 員 50名
7. 参 加 費 無 料
8. 申 込 メール本文に下記の項目をご記入してお申し込みください。先着順に受け付けます。ただし定員に達した次第締切ります。折り返しメールにて返事をお送りします。メールの件名の頭には「フォーラム申込」とお書きください。ファイルを添付しないでください。
記入事項
お名前 住所(都道府県のみ) 職業等※ 連絡先メールアドレス 連絡先電話
※「職業等」は、次の項目から選んでください
①教員 ②司書教諭 ③学校司書 ④大学教員 ⑤指導主事 ⑥会社員
⑦学生・院生 ⑧その他
9. 申 込 先 学校図書館実践活動研究会 事務所
メールアドレス uhh94886@nifty.com
10. 申 込 締 切 6月20日までにお申し込みください。ただし、定員に達し次第締め切ります。
11. 参 加 取 消 参加を取り消す場合には、7日前までにお知らせください。
12. 交 通 機 関 会場には駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ先 学校図書館実践活動研究会 事務所 森田盛行
〒178-0064 東京都練馬区南大泉1-9-2
メール uhh94886@nifty.com
電 話 090-3232-1515

日 程

時 刻	内 容
9 : 30	受付開始
10 : 00	開 会 学校図書館実践研究会代表 森田 盛行
10 : 20	講 演 1 学校教育と学校図書館の発展の条件 大妻女子大学准教授 樺山 敏郎氏
11 : 20	昼 食 ・ 休 憩
12 : 20	実践研究 1 小学校国語科でできる図書館活用授業 学校図書館実践研究会幹事 小林 達也
13 : 20	実践研究 2 学校全体で情報活用教育を計画的に進めるには？ ～中学校での実践を通して～ 学校図書館実践研究会幹事 佐藤 敬子
14 : 20	休 憩
14 : 40	実践研究 3 学校図書館支援活動から見えてきたこと ～SLS 10年間の活動を振り返って～ 学校図書館実践研究会幹事 藤田 利江
15 : 40	講 演 2 学校図書館への理解を深めるために 文部科学省初等中等教育局児童生徒課課長 坪田 知広氏
16 : 40	閉 会 学校図書館実践研究会代表 森田 盛行
16 : 50	解 散

※ 終了後、情報交換会(懇親会)を行います。講師の方々と親しくお話しをしたり、参加された方々と情報を交換したりして、学校図書館活用に役立ててください。

講師の紹介

坪田知広氏 平成4年に文部省入省後、教育・文化・スポーツなどの様々なセクションを経て、平成24年より文部科学広報官、社会教育課長、競技スポーツ課長を歴任する。

樺山敏郎氏 小学校教諭、小学校教頭、教育委員会指導主事を経て、文部科学省国立教育政策研究所の学力調査官(兼)・教育課程調査官として国語科を担当。2015年より現職。主な著書は『小学校国語アクティブ・ラーニング型授業スタートブック』(明治図書)、『平成29年改訂 小学校教育課程実践講座 国語』(ぎょうせい)。

小林達也 元小学校の司書教諭。学校図書館を活用した教科指導を実践し、学校図書館全国大会等で発表する。主な著書は『フランスに見る学校図書館専門職員』(全国学校図書館協議会)

佐藤敬子 元中学校の司書教諭。学校図書館の活性化、全校的な活用実践に取り組み、学校図書館全国大会等で発表する。北海道S L Aの研究部長を長くつとめる。主な著書は『楽しく進める「学び方の指導」；中学校司書教諭の歩み』(全国学校図書館協議会)。

藤田利江 元小学校の司書教諭。学校図書館を活用する実践を積み重ね、荒川区の学校図書館支援室等の学校図書館スーパーバイザー(S L S)をつとめる。主な著書は『藤田式調べる学習指導法』(子どもの未来社)、『授業にいかず情報ファイル』(全国学校図書館協議会)。

学校図書館実践活動研究会とは

本研究会は、学校図書館を効果的に活用する学習活動や読書活動の実践を研究し、その成果を普及することで学校図書館の意義・役割について理解を深め、子どもたちの豊かな学びを実現することを目的に設立されました。